



レース専用パーツの取り扱いについて注意事項

※必ずお読みください

この度は、本商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用の前に下記をお読みいただき正しくお使いください。

- 本商品は競技専用に製作されています。販売後の保証扱い等は一切お引き受けできません。
- 本商品を組み付けた車両は、道路運送車両法や道路交通法等に適合致しません。したがって一般道路での走行はできませんのでご注意ください。
- 本商品を指定箇所以外への取り付けの場合は、部品の破損や転倒など、危険が生じることもありますので、おやめください。
- 取り付け作業をする際は安全のため、整備に適した作業着、帽子、安全靴を装着し必要に応じて、防塵眼鏡、防塵マスク、手袋等の保護用具を着用し作業を行ってください。
- 車体をスタンドなどを使用し、安定した状態で作業を行ってください。
- マフラー、エンジン、ブレーキ等はエンジン始動中及び停止後しばらくは高温になっています。触れると火傷等の怪我や衣服等の可燃物が燃える可能性がありますので、その部分がきちんと冷えるまで人や動物が触れることが無いようにしてください。また、近くにガソリンなどの危険物や燃えやすい物を置かないでください。作業を行う際は、エンジンがきちんと冷えてから行ってください。
- 本商品の取り付けに関しては専門店で依頼されることをお勧めし、また整備士資格を有する方による作業を推奨します。
- 各レース及び各サーキットの規則に従ってご使用ください。(本商品が各レース及び各サーキットの規則に適合しているかはレース主催者にお問い合わせください。)
- 本商品に使用されている全てのボルト/ナット類(商品に組み込み済ボルト/ナット類を含む)は取り付け時に、必ず締め付け確認を行ってください。締め付けは記載された規定のトルクにて確実にいき、記載のないものについては車両のサービスマニュアルもしくはボルト/ナット類のサイズ/種類に合った規定のトルクにて締め付けてください。締め付けが不確実な場合や組み付け不良等は走行中などに部品の脱落、事故等に繋がります。
- 走行前、走行後に各部のゆるみを確認し、必要に応じて増し締めしてください。
- ドライブチェーン、スプロケットなどの回転部分やブレーキ、クラッチレバー/ペダル等の可動部分に手や衣類等を巻き込まないように注意しながら作業を行ってください。
- ガスケット、Oリング、割りピン等は取り外し毎に必ず新品に交換してください。
- 製品包装のビニール袋等は、子供や幼児がかぶったり吸い込んだりしないように、手の届かないところに片付けるか、廃棄処分してください。
- 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。

有限会社エンデュランス

〒350-0822 埼玉県川越市山田 1726 TEL049-222-7770 FAX049-226-1625

endurance-parts.com

2020.03.30

適合車種：CBR250RR HRC レースベース車（20.10～）【JH2MC51S】

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

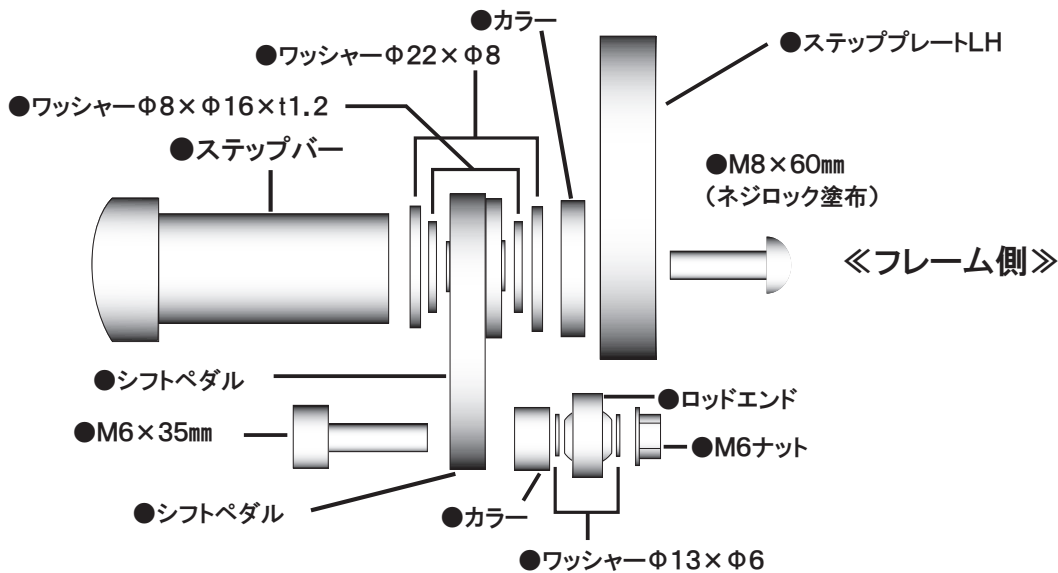
- 取り付け作業するには怪我防止のため、作業手袋を着用して作業を行ってください。
- 車体をスタンドなどを使って車体が安定した状態で作業を行ってください。
- 適用機種以外取り付けは行わないでください。
- 本製品はレース専用部品になりますので、一般公道走行での使用はしないでください。
- 取り付け作業はエンジンが冷えた状態で行ってください。
- 本製品の取り付けに関しては専門店に依頼されることをお勧めします。
また整備士資格を有する方による作業を推奨します。

● 取り付けの前に

- 車両のサービスマニュアルを参考にして純正ステップを外します。（外したボルト類は、再度使用するので失くさないようにしてください。）
※上記の作業時、リアブレーキマスターシリンダー下部についている割りピンを外します。（再利用します。）また、ブレーキランプスイッチのスプリングを外し、純正ステップからスイッチを外す。

● 左側（シフトペダル側）

- ① あらかじめペダルピンラバーをペダルピンに差込み、それをシフトペダルに取り付けておきます。
このとき、取り付け用のビスにはネジロックを塗布して緩まないようにしっかり締め付けます。
- ② 図①の様にステッププレートにシフトペダル・ステップバーを取り付ける。
- ③ チェンジアームを取り付けるボルトも純正品を流用して取り付けます。
- ④ チェンジアームを上下に付け替えることで正チェンジ、逆チェンジの付け替えができます。



図①

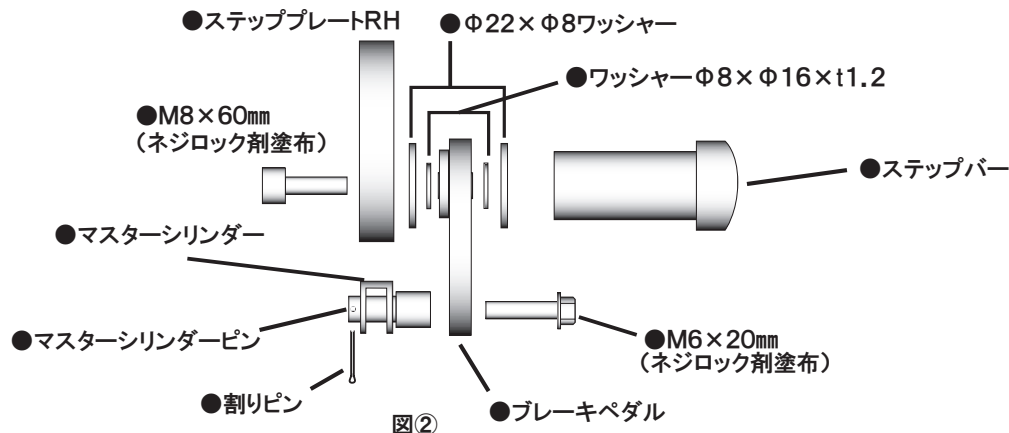


写真①

- ポジション変更した際に、シフトペダルの穴位置を変える事でもペダル位置調整ができます。（写真①）

●右側（ブレーキペダル側）

- ①あらかじめペダルピンラバーをペダルピンに差込み、それをブレーキペダルに取り付けておきます。
このとき、取り付け用のビスにはネジロックを塗布して緩まないようにしっかり締め付けます。
- ②図②の様にステッププレートにブレーキペダル・ステップバーを取り付ける。
- ③ステッププレートを取り付けるボルトは、純正ステップで取り付けられていたボルトをそのまま流用します。
また、マスターシリンダー下部に取り付けられている割りピンは再利用して使います。



●リヤブレーキマスターとシリンダーホース

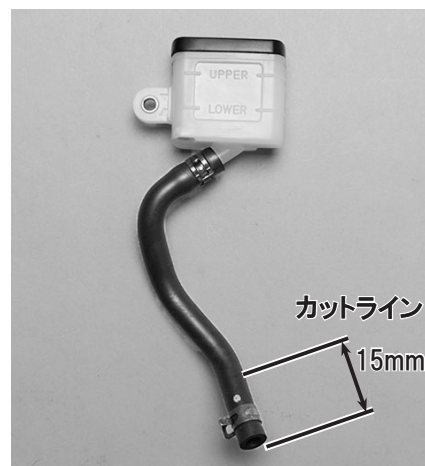
- ①右図の位置にてホースをカットする。（写真②）
- ②ホースをオイルカップから外す。
- ③ホースのカットした側をオイルカップに差し込む（純正に対して上下逆に組む）

●リヤブレーキホース

- ①リヤブレーキマスターからリヤブレーキホースを1度取り外し
写真③の位置になるように組み替えてください。
オプションのリヤブレーキホース(43310-KYJ-D21)に変更するとより
スムーズな取り回しになります。
- ポジションを変更した際には、プレートの穴位置を変えてマスターシリンダーの
位置調整を行ってください(写真④)
- 上記以外の部品はパーツリストの図を参照して組み付けてください。

《規定トルクについて》

- ・ステッププレート取付けボルト(純正流用) 27N・m(2.8kgf・m)
- ・M6フランジボルト 12N・m(1.2kgf・m) ・M6ボタンボルト 10N・m(1.0kgf・m)
- ・M8ボタンボルト 22N・m(2.2kgf・m) ・M6フランジナット 12N・m(1.2kgf・m)



写真②



写真③



写真④

※注意※

1. 本製品のパーツリストをもとに部品をご確認してから製品の取り付けをお願いします。
2. 取り付け・調整が終了したら、各部分のボルト・ナットの締め忘れがない様にご注意ください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※当社の取り扱い説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※本製品はレース専用部品ですので一切の保証はお受けできませんので予めご了承ください。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625
<https://endurance-parts.com/>